

## 平成20年度 学校づくりの基本方針と重点目標

学校教育目標の具現化に向けて、

- ・「行ける学校」から「行きたい、行かせたい魅力ある学校」の創造と推進をはかります。
- ・「新たな個を発見・創造する特色ある学校づくり」をめざします。

### 1 学校経営方針

(1) 他との関わりの中で、共に生きる力をつける生徒を育てるために

#### 対他者意識の育成

一人一人がかけがえのないたった一人の自分であることの認識をもって、相互理解を図るよう取り組みます。

- 人権、福祉教育やボランティア教育の充実
- 誰もが安心して豊かに生活できる学校づくり
- 集団と個の関係を学ぶ望ましい集団活動の充実
- 課題の発見と課題解決力の育成

(2) 自分の思いや考えを表現し、生かそうとする生徒を育てるために

#### 対自分意識の育成

基礎・基本の確実な定着を図る中で、自信や自己有用感・存在感をもって、己を表現するよう取り組みます。

- 基礎・基本の定着を図り、確かな学力とするための授業改善
- 目標準拠評価いわゆる絶対評価精度の検証・改善
- 個に応じた指導の工夫改善
- 自己実現をはかる場としての各種学校行事の充実

(3) 自らの生き方を見つけ、進んでいく生徒を育てるために

#### 対社会意識の育成

地域の教育力導入と地域行事への参加を通して地域社会の一員としての自覚と、社会力の醸成を図るよう取り組みます。

- 共感的生徒理解にたった教育相談の充実
- 教科領域の指導を通して社会に生きて働く力の醸成
- 生き方を考える進路指導の充実

上記三点を通して「やればできるという自信と存在感や自己有用感を持って、自己を表現し自己実現を図る」を重点として取り組みます。

### 2 指導の重点

#### 本年度指導の重点

(1) 「行ける学校」から行きたい、行かせたい魅力ある学校」への転換を図り、それぞれが新たな個を発見・創造できるように取り組みます。

人権・道徳教育の一層の推進を図り、誰もが安心して豊かに生活できる環境を整えます。

「わかった」から「できた」へ！！より魅力ある授業づくりに取り組みます。

総合的な学習の時間の展開を工夫し、課題解決力の育成に取り組みます。

基礎・基本から確かな学力の定着へ向けた体験学習の導入に取り組みます。

(2) 小学校との連携を強め、9年間で子どもを育てるプログラムの作成を推進します。

(3) 地域、保護者と協働して子どもがよりよく生きるための学校づくり、「共育」を推進します。

#### 継続重点

- (1) 安全対策の充実 (2) 情報発信と説明責任 (3) 学校評価の充実 (4) 教職員の研修研鑽  
(4) 特別支援教育の充実 (5) 施設設備の改修保全